PEUGEOT MOTOCYCLES

# プジョーモトシクル プレスリリース

Vol.24／2022年6月15日 発行

# 特別仕様車「ジャンゴ 125 エバージョン ABS +」を50台限定販売

## ショートスクリーン&バックレストでより洗礼されたクラシカルスタイルへ

aidea 株式会社（本社：東京都港区赤坂 代表取締役社長：池田元英）は、クラシカルなスタイルで人気を博しているネオレトロスクーター、プジョージャンゴシリーズの新機種として、特別仕様車「ジャンゴ 125 エバージョン ABS +( プラス )」を、2022 年 6 月 15 日より、全国のプジョーモトシクル正規販売店にて販売開始いたします。

### ■ジャンゴ 125 エバージョン ABS + [50台限定 特別仕様車]

エレガントなカーブを描きながら、車体のフロントからリアまで続くメッキモールを境に、上下でくっきりと塗り分けられたツートンカラーが特徴のジャンゴ エバージョン。

そのエバージョンに、「ショートスクリーン」、「バックレスト」、「LEGEND キーホルダー」の 3 点（合計 56,100 円分）がついた特別仕様車が「ジャンゴ 125 エバージョン ABS +」です。

カラーリングはエバージョンシリーズの定番として人気の高い「ドラゴンレッド」と、多くのリクエストにより、2022 年モデルで再発売となった「ディープオーシャンブルー」の 2 色です。

### ■特別装備

#### 1.ショートスクリーン

クロームメッキのステーにマウントされたショートスクリーンは、品質感を高めるとともにスタイリングを引き立てます。ライダーの胸元にあたる風や雨を防ぎ、快適なライディングを約束します。

メーカー希望小売価格　32,780円

#### 2.バックレスト

タンデムライダーの快適性と安心感を高めるバックレスト。型押しされた「PEUGEOT」ロゴにより高級感を演出します。

メーカー希望小売価格　21,890円

#### 3.LEGENDキーホルダー

プジョーが紡いだ124年の歴史をいつでも身近に感じられるグッズ「LEGENDキーホルダー」。

メーカー希望小売価格　1,430円

1858年に制定されたというプジョーブランドの最初のマークである「矢の上を歩くライオン」、そしてプジョージャンゴのルーツであるS55が生まれた1950年代に使われていた筆記体の「Peugeot ロゴ」、この2つを組み合わせたものが、「LEGEND」シリーズのマークです。

**■カラー**
ドラゴンレッド、ディープオーシャンブルー
**■販売台数**
各色25台、合計50台
**■メーカー希望小売価格**
440,000円

## ■主要諸元

| | | |
|---|---|---|
| 全長×全幅×全高 | | 1,925mm × 710mm × 1,190mm |
| ホイールベース | | 1,350mm |
| シート高 | | 770mm |
| 乾燥重量 | | 129kg |
| エンジン | | 空冷4ストローク SOHC2バルブ単気筒 |
| 排気量 | | 125cm³ |
| 内径×行程 | | 52.4mm × 57.8mm |
| 最高出力 | | 7.8kW〈10.6PS〉／8,000rpm |
| 最大トルク | | 9.3N·m〈0.95kgf·m〉／6,500rpm |
| 燃料供給方式 | | インジェクション |
| 始動方式 | | セルフ式 |
| 燃料タンク容量 | | 8.5L |
| 変速方式 | | オート |
| サスペンション | フロント | 油圧式テレスコピック |
| | リア | 油圧式ショックアブソーバー（5段階調整可） |
| タイヤ | フロント | 120/70 - 12" |
| | リア | 120/70 - 12" |
| ブレーキ | フロント | ディスク(ABS) |
| | リア | ディスク |
| 保証 | | 新車登録時から2年間／走行距離無制限 |

**■会社概要**

会社名：aidea株式会社
所在地：〒107-0052
東京都港区赤坂2-5-4
赤坂室町ビル5F
代表者：池田元英
設　立：2019年9月20日
資本金：100,000,000円
URL：https://aidea.net/
事業内容：
aidea製品の製造·販売
PEUGEOT MOTOCYCLES製品の日本総代理店
SHIRO製品の日本総代理店

**■お問い合わせ先**

aidea株式会社
TEL：03-6427-3600
FAX：03-6427-3607
e-mail：info@aidea.net

**画像ファイルのダウンロード　：　https://peugeot-motocycles.jp/news/2022_6_15/**